

25年度予算案に対して代表質問

いじめ根絶へ新たな取り組み

公明党横浜市会議員団

仁田まさとし

平成25年度の予算案を
審議する市会第1回定例会
が2月1日から行われてい
ます。私は26日の予算代表
質疑で公明党横浜市会議員
団を代表し、市政運営の基
本方針や市の課題について、
林市長と山田教育長に質問
しました。

創造都市で産業振興

7月に「いじめ防止対策の
強化を求める要望書」を提
出するなど、対策強化を訴
えてきました。今回の質問
でも、いじめのない横浜へ
の新たな取り組みを求めま
した。山田教育長は、平成
25年度に市立学校のすべて
の保護者へリーフレットを、

横浜はこれまで、文化芸
術の持つ創造性で都市の新
しい価値や魅力を生み出す
「創造都市」の取り組みを
進めてきました。文化芸術
振興と産業振興、まちづく
りの3つの施策を一体化さ
せてきましたが、産業振興
が遅れているように思えま
す。今後、必要なのは「産
業の創造化」であり「創造
の産業化」であると考え、
横浜に集積しているクリエ
ーターやアーティストの力
を活かす創造産業の振興が
重要だと訴えました。林市
長は「クリエーター、アー
ティストの柔軟な発想を積
んでいきたい」と述べまし
た。

創造都市と同時に進める
「環境未来都市」は、低炭
素型エネルギーネットワー
クの構築や地域の支え合い
で豊かな超高齢化社会の実
現などを目指すものです。

私は昨年の予算代表質疑
で、この施策の進捗を「見
える化」し、市民に分かり
やすく伝えることが必要と
主張しました。

今後、この「創造都市」
と「環境未来都市」の二大
政策を柱に、新しい都市の
価値を創り出していくべき
と主張しました。

地域に防災リーダーを

「いじめ」が大きな社会
問題になっています。公明
党横浜市会議員団では昨年
しました。

ユアル」を配布すると答弁
しました。

市は25年度に地震防災に
関する市民憲章を策定し、
減災・パンフレットを全世帯
に配布します。今後、市民
に具体的な減災行動を促す
ためには地域に防災リーダ
ーが必要と訴えました。林市長は「総合
的に対応する仕組みづくり
を行う」と答弁しました。

南区でもがけの崩落が起
きており、対策が重要と訴
えました。林市長は「総合
的に対応する仕組みづくり
を行う」と答弁しました。

私はこれからも、いじめ
根絶、都市の新しい価値の
創出、防災対策に取り組ん
でいきます。



仁田まさとし プロフィール

- 経済・港湾委員会副委員長
- 観光・創造都市・国際戦略特別委員会委員
- 公明党横浜市会議員団団長
- ◇施政方針は「動く、創る、変える。」
- ホームページ <http://www.nitta-mj.jp/>